

# 福小通信



～ 新型コロナウイルス感染症への対策に引き続き取り組みましょう～

文責：校長 長倉 修

## 日曜参観へのご参加を

### ありがとうございました！

6月27日（日）は、本年度2回目の日曜参観でした。当日朝は、やや強い雨の中ではありましたが、多くの保護者や地域の皆様にお出でいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

新年度が始まって、早くももう3ヶ月、子ども達の様子は、いかがでしたでしょうか？

学級での学習の様子や生活の様子については、今後も学級担任より通信などを通して、発信していくものと思いますが、ご不明な点などにつきましては、どうぞ遠慮なく担任へお知らせいただけすると助かります。

また、PTA常任委員会も実施され、いよいよPTA活動も本格的に始まります。コロナ禍の中ではありますが、充実した1年になりますよう願っているところです。



## 福島高校の説明会

今週7月2日金曜日は、福島高校の生徒会の皆さんと、福島小学校を訪問する予定です。

先日、串間中学校で行われた福島高校の紹介や説明会を、今回、福島小の高学年の子ども達にもしてくれるこことなっています。

「くしま学」の一環として、福島小学校区内にある、市内唯一の県立高校である福島高校を知るよい機会だと考えます。特色やよさを子ども達なりに感じ取ってくれることを期待しています。

また、当日の様子については、後日、ホームページでお知らせします。

### ■ 本校ホームページもご覧ください！

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1226/htdocs/>

「串間市立福島小学校」で検索してください。スマートフォンの場合は、トップページの左下のパソコンマークをタップすると、パソコンでの表示でご覧いただけます。

## 抱きしめる日

7月2日は、「抱きしめる日」の取組です。

取組のねらいは、子ども達とご家族とのふれあいの場を設け、子ども達がご家族に認められ、励まされる場を通して、子ども達の自己肯定感を高めることです。詳しい内容は、明日7月1日に文書が配付されることになっていますので、ご確認いただき、それぞれのご家庭の実情に応じて、取り組んでいただけるとありがたく思います。

かけがえのない子ども達の命、健やかな成長をいつも願っているところです。

今後とも引き続きどうぞよろしくお願いします。



## 校長のひとりごと・・・

私には、ヒロ君という聴覚障がい者のいとこがいて、子どもの頃からきょうだいのように大きくなっていました。私は手話はできませんが、「口話」（相手の言葉を口の形で読み取ったり、伝えたりする）で大抵のコミュニケーションが取れます。

小学校低学年だったある日、近くの公園に遊びに行くと、ヒロ君がいたので、手を振るとこちらを見て、笑顔で振り返してくれました。同時に、ヒロ君は私の名前を大きな声で何回か呼びました。

その時、近くにいた上学年の子が数名、ヒロ君のその言葉を聞いて、大声で笑ったのです。

私は、ショックと悔しい気持ちでいっぱいでした。そして、あの時笑った上学年の子たちに何も言い返せなかった自分には、今でも後悔・・・。上学年の子たちの笑い声が響く中、ヒロ君が私に見せたあの笑顔を思い出すと、今でも胸が締め付けられる気持ちになります。